vortex
100年企業戦略®のボルテックス

Press Release

2026 年 10 月 5 日
株式会社ボルテックス

ボルテックス、オフィスビル区分所有権販売で売上 No.1 を獲得

～2025 年 4 月から 2026 年 3 月の年間売上において～

「区分所有オフィス®」を主軸に、企業の資産形成・事業承継・財務戦略をサポートし、「100 年企業戦略®」のもと資産が健全に循環する社会の実現を目指す株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下「当社」）は、オフィスビル区分所有権販売に関する年間売上調査において、2025 年 4 月から 2026 年 3 月の期間で売上 No.1 となりましたので、お知らせいたします。

■調査結果

このたび実施された調査では、2025 年 4 月から 2026 年 3 月におけるオフィスビル区分所有権販売に関する年間売上について比較が行われ、本調査の範囲において当社が第 1 位であることが確認されました。

オフィスビル区分所有権販売 売上 No.1※

※出所：株式会社東京商工リサーチ 「区分所有オフィス®」売上調査（期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月）

■当社の取り組み

当社は 1999 年の創業以来、企業財務の視点から不動産を活用したソリューションを提供してまいりました。

東京都心 5 区を中心に展開する「VORT®」シリーズは 200 棟を超え、物件の取得・販売だけでなく、運営管理や将来の資産戦略まで見据えたサービスを提供しています。こうした取り組みを通じて、お客様の企業価値向上や事業継続性の強化に貢献してまいりました。

今回の結果は、こうした事業活動の積み重ねによるものと受け止めています。

■今後について

当社は今後も、「100 年企業戦略®」のもと、企業の資産形成や財務課題の解決を支援し、資産が健全に循環する社会の実現を目指してまいります。

■調査概要

- 調査機関：株式会社東京商工リサーチ
- 調査対象期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月
- 調査対象地域：日本国内
- 調査対象：オフィスビル区分所有権販売に関する年間売上※ビルを 1 棟購入し、区分登記をかけて、ビルの 1 棟全部の販売ではなく、フロアごと、あるいは区画ごとに分譲再販
- 調査手法：公開情報を用いたデスクリサーチおよび関連企業等へのヒアリング
- 調査対象企業：当社含むオフィスビル区分所有販売企業
- 他社物件仲介売上は調査対象外

【会社概要】

■株式会社ボルテックス

1999 年、宮沢 文彦（代表取締役社長 兼 CEO）により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。「経営に新常識をもたらし富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」というパーパスを掲げ、富の偏在による経済の停滞や都心と地方の格差の広がりなどの社会問題を新たな視点、発想により解決し、資産が健全に循環する社会の実現を目指しています。

これまで、パーパスに基づき、お客様の本業に連動しない収益と流動性の高い売却可能資産の確保、企業価値・事業継続性の向上に貢献してまいりました。東京都心 5 区（千代田区・中央区・港区・新宿区・渋谷区）を中心に独自ブランド「VORT®」シリーズを 200 棟超（2026 年 3 月末時点）展開する「区分所有オフィス」、不動産小口化商品「V シェア®」のほか、在籍型出向サービス「V ターンシップ®」や高級別荘事業「Seren Collective®」シリーズなど、幅広くサービスを展開しており、各事業と組織は成長を続けています。従業員数 821 名（2026 年 3 月 31 日時点）、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、福岡、鹿児島に支店を置く。2026 年 3 月期、売上高 1,057 億円、経常利益 104 億円、保有物件（賃貸用不動産）金額 788 億円、預り資産総額 7,391 億円。

コーポレートサイト：https://www.vortex-net.com/

※「区分所有オフィス」「100 年企業戦略」「VORT」「V シェア」「V ターンシップ」「Seren Collective」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。